

2025年5月吉日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
オープン日本代表監督 植木 将人

International Surf Rescue Challenge 2025 オープン日本代表
チーム構成案と選手選考方針・基準について

JHPP では Lifesaving World Championships2026 (LWC2026) で国別総合 5 位を獲得するための JHPT を強化することを目的に、International Surf Rescue Challenge 2025 (以下 ISRC2025) に於いてオープン日本代表を派遣する。ISRC2025 では国別チーム総合 3 位を達成することを目標とし、選考方針・基準を以下の通りに記す。

選手の決定は、公益財団法人日本ライフセービング協会のライフセービングスポーツ本部長が選手選考委員を招集し、選手選考委員会が「選手選考委員会運営規程」及び関連諸規程に則り行う。

記

1. 選考方針・基準

<選手構成(案)>

ISRC 2025 オープン日本代表 (男子 6 名、女子 6 名)

- 選手A ビーチ競技 (ビーチフラッグス・ビーチスプリント) 枠
- 選手B オーシャン競技 (ボードレース・サーフスキーレース) 枠
- 選手C オーシャン競技 (サーフレース) 枠
- 選手D オーシャン競技 (オーシャンマン/ウーマン) 枠
- 選手E オーシャン競技 (オーシャンマン/ウーマン) 枠
- 選手F ビーチ及びオーシャン競技 (ビーチラン 2km を除く) 枠

* A~E を選考後、チーム構成を勘案した上で目標達成のために最適と判断する

* ISRC 2025 に掲げる目標を達成可能な選手を構成するため、現段階では上記選手構成は(案)とする。HPT 選手のパフォーマンスが現状と大きく変化し、上記選手構成(案)を変えた方がより高いチーム総合順位を狙えると判断した場合にはこの限りではなく、これは予告なく変更する場合がある。

<選考基準>

- ・各競技種目の上位から選手構成(案)に適した選手を選出する。

2.選考条件

- ・第14期 JLA HPT 選手であること
- ・2025年12月31日の時点で16歳以上であること
- ・「日本代表選手及び強化指定選手に関する規程」、「日本ライフセービング協会ハイパフォーマンスプログラム 誓約書」および関連諸規程を遵守できると判断された選手
- ・過去1年間以内にライフセービングに関する活動に携わっている選手
- ・ISRC2025に掲げる目標を達成可能な選手

*条件を満たす選手がいない場合、もしくは条件を同じレベルで達成した選手が複数いる場合には、目標達成により貢献できると判断した選手を選出する。

3.選考レース

- ・サーフカーニバル 第38回全日本ライフセービング種目別選手権大会

*選考レースが開催されなかった場合は、これまでの成績を考慮し選出する。

4.選手選考結果発表

2025年6月27日（金）(HP掲載予定)

5.その他注意事項

- ・日本代表派遣にあたり、自己負担経費が生じた場合には負担が可能な事。
- ・派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は速やかに報告する事。必要に応じて医療機関の診断書の提出を求められることがあり、これを怠った選手は、以降の選考から除外する。

以上